

平成 24 年度

まちづくり活動助成団体紹介

まちづくり基金によるまちづくり活動助成を受けた団体を紹介します。
平成 24 年度の「地域「魅力」アップ部門」では 7 団体、
「はじめの一步」部門」では 7 団体、「まち「夢」工事部門」では
4 団体に助成金の交付を決定しました。
今回は、そのうち「はじめの一步」部門」の
3 団体「まち「夢」工事部門」の 1 団体、についてご紹介いたします。

「はじめの一步」部門

Uzmi'n. Labo (ウズミン ラボ)

現在、「フューチャーセンター」という「未来の価値を生み出すセンター」
「人が成長し、アイデアが創出され、人のつながりが生まれる対話の場」
が注目されています。

フューチャーセンターが作られたきっかけは、都市化による人のつながりの希薄化の予防、市民活動団体のキーマンを中心とした活発な市民活動の促進、他地域で先進的な実践を行っている学識者との情報交換などが期待されます。Uzmi'n. Labo では、人が集い、ひとりひとりが「自分事」として社会課題を考えていくことが、まちをつくっていく一歩になると考え、フューチャーセンターセッション支援拠点づくりを行っています。



ワークショップの様子

お問合せ先 | 白川 陽一 e-mail shirasan41@gmail.com

キリハリプロジェクト

伏見駅直結という好条件にもかかわらず、伏見地下街は商店主の高齢化が進んでおりシャッター街と化しています。高齢者向けのサービスが主になり、新たな需要に関心がなく客足も少なく、そのような状況を変えるために「キリハリプロジェクト」は伏見地下街内の店舗を利用し、若年層を中心に絵などの創作を行いコラージュするという活動をしています。多くの人が楽しめるアートを軸に参加者を集め、地域の活性化を目指しています。



作品と地下街の様子

お問合せ先 | 張 昌輝 e-mail info@kirihari.info
URL http://kirihari.info

「はじめの一步」部門

高針学区連絡協議会

高針は高針街道の宿場として栄えてきた歴史あるまちです。今回のまちづくり活動助成では、高針周辺(旧高針村)の歴史や伝統調査を行い、子ども達も含め、地域で広くウォークラリー、高針歴史検定を行います。伝統・文化・芸術の交流や継承活動として、伝統芸能の「棒の手」や「神楽」などを住民に周知する場を提供したり、郷土料理でもある雛祭りの「おこしもの」作りや伝統技術の「わらじ」や「笛」作りなどの各種教室を開くなどして異世代交流とともに保存継承します。



高針フェスタでの「わらじ」「笛」作りの様子

お問合せ先 | 真鍋 康子 e-mail qq8f95k9@tiara.ocn.ne.jp

まち「夢」工事部門

てんぱくプレーパークの会

平成 24 年 5 月 11 日未明の火災で焼失したプレーパーク小屋の再建をします。てんぱくプレーパークの開園時より、プレーパーク小屋をプレーパークの中心的存在として利用してきました。ここを利用する子どもたちの声、ここで子ども時代を過ごしてきた人達や、親、地域の方々と共に、意見交換会を行い、小屋のイメージを作りあげていきました。また、勉強会を開き、プレーパーク活動、小屋の防火対策を含め、再建にあたり学ぶ機会を設け、地域の方々にも気軽に立ち寄っていただけるような場にしていきたいと思ひます。



模型発表会と工事提案会の様子

お問合せ先 | 沢井 史恵 e-mail info@tenpaku-playpark.net